

だんぼ通信



11月22日(金) うめさろんボランティア講座「資金確保」を行いました



講師: 今村晃章さん

NPO法人ミディエイドの今村さんを講師に迎え、上記の講座を行い、約 10 団体の方が参加されました。

講座では、NPO・ボランティア団体の資金源と、資金の性格を学び、自団体の資金源の現状を確認したり、自分たちの事業が目指す方向性を確認するワークをし、最後にそれぞれの団体にとって理想の資金の割合を考えました。

資金源の種類と性格

メリット

- ・社会的信用性が高まる
- ・使途の自由度が高い

デメリット

- ・獲得するのに比較的、手間と労力がかかる

自主財源

会費・寄付

事業収入

メリット

- ・運営の独立性が高まる
- ・使途の自由度が高い

デメリット

- ・先行投資が必要な場合はリスクを伴う
- ・軌道に乗るまで体力がいる

支援財源

メリット

- ・まとまった金額を確保できる
- ・団体の信用力の補完になる

デメリット

- ・依存すると自立性が低下する
- ・継続性を保ちにくい
- ・使途の自由度が低い

補助・助成

受託事業

事業財源

他主財源



参加者には「様々な資金の性格を知ることが出来た」「頭がすっきりした」「助成金ありきで活動しないようにしたいと思った」と、感想をいただきました。この講座が活動の見直しや整理にもつながったようです。

次回の、うめさろんボランティア講座「団体運営力UP編-団体のこれからを考えよう！」は、2020年1月24日(金)に行います。

活動紹介

こどもみらい



11月24日(日)太宰府市総合福祉センターにて『太宰府子どもふれあい広場』が開催されました。近所の子どもたちや高齢者、子ども連れの家族などが、一緒に遊んだり、おしゃべりをして過ごしています。昼食には、旬の野菜を使って調理された温かくておいしいごはんが並びました。みんなと食べるとおいしくて、いつもより食が進んでいたようです。

ここで、おいしいご飯を提供する活動をしているボランティアグループが「こどもみらい」です。筑紫女学園大学『LYKKE (リッケ)』、太宰府市社会福祉協議会と一緒に活動しています。

「こどもみらい」を立ち上げたのは、小中学校のPTAと一緒に活動をしてきた母親たち。子どもたちが卒業しても、何かの活動で繋がっていたい。自分たちの経験を活かして、地域の子どもたちの健全な育ちを見守る「子ども食堂」の活動をしよう！と10名の仲間が集まり、2018年に子どもたちの未来を考えるグループ「こどもみらい」として活動を始めました。

代表の森さんは、「お互いの家庭の状況を理解し合い、本人の資格や経験を活かした役割分担、物品や食材の管理、経費に関するルールを決めています。できる時間にできることをやっているの、負担感はあまり感じません。仲間に対する信頼感があります。長年、一緒に、いろいろな活動をやってきた仲間ですからね～」と。

現在の悩みは、開催の場所。子どもたちにとって安全でわかりやすく、居やすい場所を確保することが難しい現状です。また、社協との協働の方法、一緒に活動する大学生とのコミュニケーションの取り方など、手探りの部分もあります。

森さんは最後に「いろいろな世代の人が集まって、同じ場所で、同じものを食べながら、大勢で食べる楽しさ、おいしさを体感して欲しい。そんな姿を見て、私たちもホッとするんです。」と笑って言われました。



次回は2月24日(月)太宰府市総合福祉センターにて『太宰府子どもふれあい広場』を開催します。
どなたでも無料です。みなさん、来てくださいね！



NPOやボランティア団体で活動されている方々の立ち位置は様々です。代表・理事・監査・会計・書記・広報・会員・お手伝い・応援…。その役割や立ち位置によって、関わり方はそれぞれ、団体に対する熱量も、力や時間のかけ方も人それぞれですね。

あなたは、ご自身の団体の中でどのような関わり方をしていますか？

【ある代表の心の声】

今年度はイベントが3回しかできなかった。
来年は5回を目標にしよう！
でも話を進めたいのに、会議でのメンバーの集まりが悪い。
そもそも、人数が多いから日程を決めるのだって大変。
やれやれ…。



【ある会員の心の声】

できる範囲でいいというから会員になったのに、いつの間にか
毎回イベントには参加しないといけないし、会計担当まで
任されそうな雰囲気…。
協力したいという気持ちはあるけれど…。

あなたの心の声は、どちらに近いですか？

同じ団体、同じ活動をしているようでも、思いや関わり方、優先順位の違いなどにより抱く思いは様々です。一度立ち止まって、客観的に見つめ直す機会を設けてみてはいかがでしょうか。

太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」では、ボランティアや市民活動についての相談ができるところです。あなたの心の声を私達相談員に話してみませんか？お待ちしております。

うめさろんでは、今後下記のような講座を開催予定です。

1月24日(金)10時～ うめさろんボランティア講座 一運営力アップ編一

2月 1日(土)10時～ 団体内での役割分担を再チェック(社協との共催)

どうぞ、お気軽にご参加ください。



講座スケジュール

参加費は全て無料です



日時	場所	講座名	講師など
1/18(土) 14:00～16:30	いきいき情報センター 208 号室	地域支援コーディネーター育成講座 「太宰府における地域活動を学ぶ」	吉田 久美子さん 松澤 秀樹さん
1/24(金) 10:00～12:00	いきいき情報センター 201 号室	うめさろんボランティア講座 「団体運営力UP編」	NPO 法人ミディエイド 濱中 美紀さん
2/1(土) 10:00～11:30	いきいき情報センター 210 号室	-だざいふでボランティアを楽しもう- 団体内での役割分担を再チェック(社協共催)	NPO 法人ミディエイド 芹田 博 さん
2/20(木) 10:00～12:00	市役所 4F 大会議室	うめさろんボランティア講座 「協働力向上セミナー」	NPO 法人ミディエイド 森重 裕喬さん
3/7(土) 14:00～16:00	いきいき情報センター 209 号室	子どもの支援を考える交流会	うめさろん

太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」

団体運営力UP

～団体のこれからを考えよう～

「自分たちの課題はなんだろう?」「これからどうしよう?」
次年度に向けて、運営の展望や課題などを見つけ、団体の今後について立ち止まって考える講座です。
お気軽にご参加ください!

2020年
1月24日(金)
10時～12時

太宰府市
いきいき情報センター
201 号室

定員: 30人 参加費: 無料
講師: 濱中 美紀さん (NPO法人ミディエイド)

ボランティアセンターでの活動の中で、NPOボランティア活動の役割、そこに携わる人材の育成に対する課題意識を持ったことをきっかけに、市民活動推進を目的とする協議会(社協)と連携し、県内各地での市民活動推進の取り組み、県庁等の課題を共有しながら、「一人一人が主人公」をテーマにした市民活動推進を目的とした活動のまちづくり、地域福祉活動を実施している。

主催/申し込み
太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」
太宰府市五条3-1-1 いきいき情報センター2階
電話 092-918-3633 FAX 092-918-3644

団体のゆくすえ思う心あらば
令和の春に学び始む

太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」

協働力向上セミナー

「あなたの常識、私にとっては常識」

誰かと一緒に活動する時に、それぞれの固定観念があってうまくいかない、価値観の違いや人と接することは難しい...どうやって乗り越えられるのだろうか...などと感じている人たちに向けたいセミナーです。
相手と自分たちの違い、自分たちの常識と相手の常識は同じではないという考え方に気づき、新しい視点に立って、協働の相手を考えてみましょう。

日時 2020年2月20日(木) 10時～12時
場所 太宰府市役所 大会議室(4階)
対象 協働を望んでいるNPOやボランティア団体、大学、企業など、現在活動をしている組織の方
・協働の可能性のある行政の担当職員
参加費 無料
講師 森重 裕喬氏
NPO法人ミディエイド事務局(太宰府市、株式会社ホーホク取締役、福岡市所有の博多駅前ビルで各部署の活動支援業務に携わっている。世代や価値観の違う人たちが集まることで、協働をなくす良策(クラウドファンディング)や、インターネットラジオ(FMラジオ)の運営、子どもを対象にした読書づくり、ワークショップでの活動などの経験を持っている。
太宰府市では、NPOと行政を対象にした共創事業のアドバイザーを務めている。

主催・申し込み
太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」
太宰府市五条3-1-1 いきいき情報センター2階
電話 092-918-3633 FAX 092-918-3644
メール dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

協働を聞き出でたれば新たな
かたちいでてすなわち功あり

申し込み・問い合わせは太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」まで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階

平日 10:00～18:00 土曜日 12:00～18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日～15日、12月28日～1月4日)

TEL 092-918-3633 FAX 092-918-3644

E-mail: dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

H P <http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/>

